

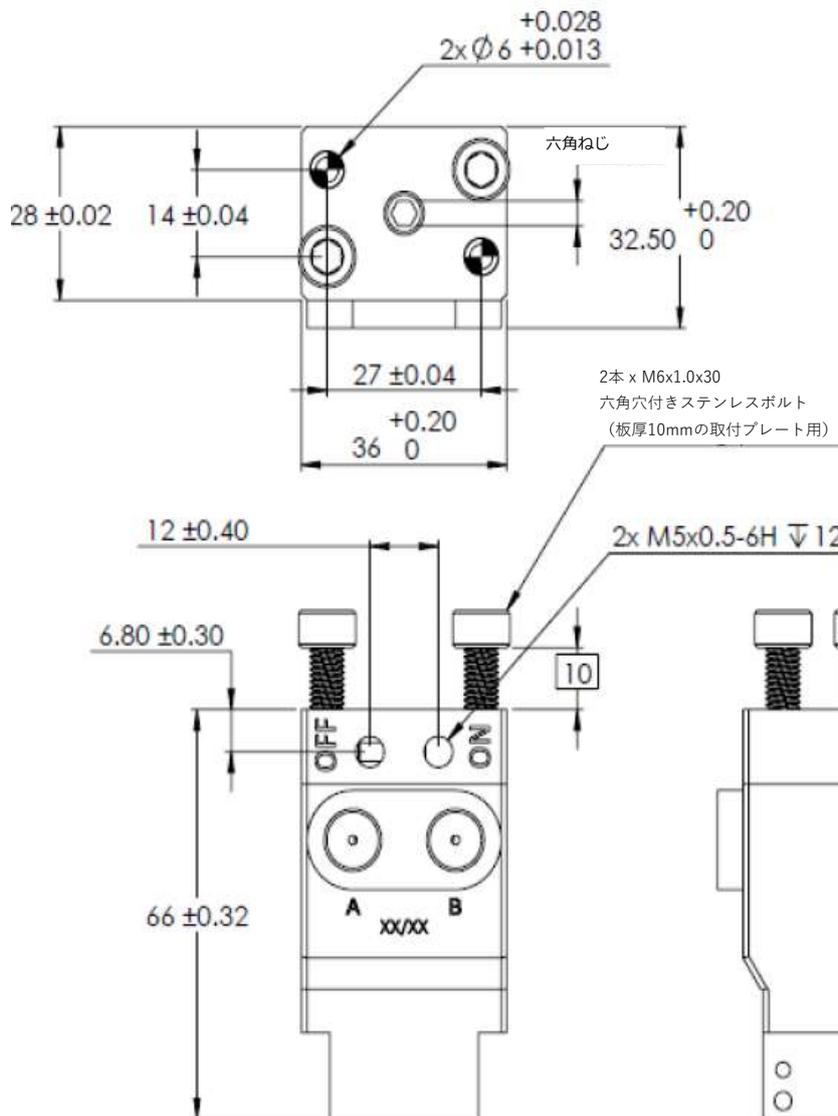
T20近接センサーキャップキット | P/N:8800864

概要

本アクセサリキットは、マグスイッチT20マグネットグリッパー（品番81401258）の上面に、ボルトで容易に取り付けることが可能です。M5近接センサを使用することで、マグネットのON/OFF状態を確実に検知できます。取付面にはロック穴を設けており、センサキャップとマグネット取付プレートの位置決め精度を高める設計となっています。

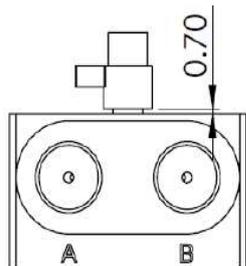
仕様

近接センサーのネジ穴の仕様	M5x0.5
近接センサーの推奨センシング距離	0.5mm - 3.0mm
上面の取付位置	下図参照
重さ	0.05kg

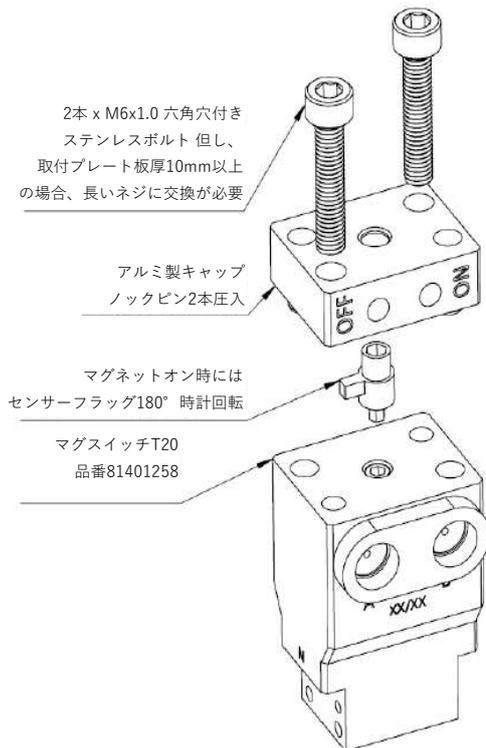


取付方法

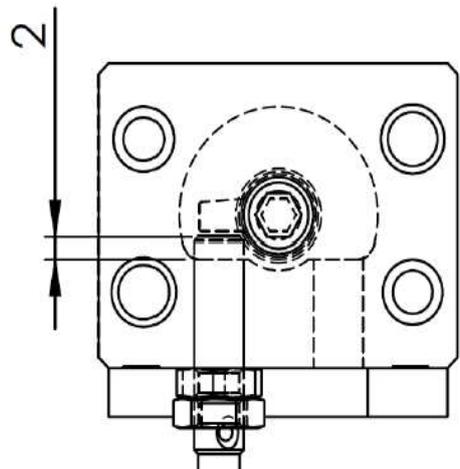
- マグネットポジションをオフにしてください。
- T20が取付ブラケットに装着されている場合にはブラケットから外しマグネット上面が見える状態にします。ネジ穴とノック穴がきれいか確認します。マグネット上面が平らで滑らかであるか確認してください。
- マグネットをエアポート側からみたとき、センサ感知部であるスチールタブが左またはAポート側に向くようセンサーフラッグを六角穴に差し込みます。六角取付穴とフラッグシャフトはトランジショナルフィット設計で、シャフトの圧入時適切な位置で挿入されているか注意して取付ください。



☞ センサーフラッグの回転部分の底面とT20のアクチュエーターの間には約0.7mmの隙間を設けてください



- キャップにONとOFFの印字され近接センサーのネジ穴がある側をエアポートA・Bとおなじ方向に向きを揃えます。アルミ製近接キャップを近接フラッグ上にスライドしノックピンをT20のノック穴に押し込みます。トランジショナルフィット設計のため、完全に近接キャップがマグネット本体に密着して取付するには圧入が必要な場合があります。
- オフポジションを感知するM5近接センサーをOFFネジ穴に抵抗を感じるまで差し込みます。1/4回転センサーを緩め、センサが正常に機能するかテストします。機能したらその正しい装着深さでロックキングナットでセンサを固定します。
- T20をオンにします。フラッグはONネジ穴側に回転します。
- オンポジションを感知するM5近接センサーをONネジ穴に抵抗を感じるまで差し込みます。1/4回転センサーを緩め、センサが正常に機能するかテストします。機能したらその正しい装着深さでロックキングナットでセンサを固定します。



警告：センサーを深すぎる位置で固定してしまうと、フラッグの回転でこすれたり損傷して、T20を傷つける恐れがあります。反対にセンサーを浅すぎる位置で固定すると、フラッグの在席を感知できない可能性があります。

- マグネット取付にT20上部のネジ穴を使用する場合、キットに含まれているM6x1.0、2本の六角穴付きステンレスボルトと取付プレート板厚10mmを使用してください。もし他板厚取付プレートを使用する場合は、ネジ長さは取付プレートの厚さ+20mmにしてください。M6取付ノックピンを上部ノック穴に取り付け、長いネジを取付プレートと近接キャップを通してT20のネジ穴に共締めします。
- 全てのネジは5Nm締め付けトルクで取り付けてください。これ以上のトルクで締め付けた場合、マグネットのオンオフ動作に影響を及ぼす恐れがあります。近接センサーキャップのマグネットへの取付は、隙間が無いように密着させてください。